

ワンポイントアドバイス

ストライクゾーンの広い解決策を持つ

一つの解決策で使い回しできるものがあります。これを覚えておくと、様々な課題、問題点などの対応できます。例えば、

技術力向上

- 効果 : ● 技術力向上→生産性向上、施工品質向上、PFI、性能規定など新しい調達方式対応
- 方向性 : ● 技術伝承システムの適正化（OFF-JT、ナレッジマネジメント活用）
- 問題点 : ● 現場が少なくなった→OJT 主体の伝統的技術伝承システム
● 維持管理技術など新技術が必要となり今までの OJT 主体の教育システムの効果がない

地域ネタ（審査員受けがいい）

- 課題 : ● 人材不足への対応、品質向上（人材不足下で）
- 状況 : ● 除雪業務には歩道境界までギリギリ除雪するなど高度技能が必要
- 問題点 : ● 重機オペレータなど熟練技能者不足
- 方向性 : ● ICT を活用し熟練者不足に対応
- 具体策 : ● GPS と道路情報データを活用し路肩への幅寄せを自動化する

地域ネタその2

- 具体策 : ● 歩車道境界をオーバーハング型の表示とする（街路樹やデリネーターなどの障害物を置かない）。
- 方向性 : ● 高度な技能を必要なくする（歩道まで一括で機械除雪できるようにする）
- 問題点 : ● 重機オペレータなど熟練技能者不足
● 除雪などのコストが掛かり過ぎる
- 課題 : ● 道路維持管理費用の削減

地域ネタその3

- 課題 : ● コスト削減、事故防止、品質向上、生産性向上
- 問題点 : ● 発注時期によって冬期間が施工のピークを迎える発注多い
↓
労務効率低下、労災事故リスク高い、除雪養生などコスト高要因、品質低下
- 方向性 : ● 適切な時期に施工のピークを迎えるような発注
- 具体策 : ● 発注時期によって冬期間が施工のピークを迎える発注多い
● フレックス工期、繰越など柔軟な工期変更、ローカルルール（河川工事の濁水期など全国一律の設定で地域の実情にあわないなど）